

# 折尾愛真

## NEWS LETTER



2013年 7月  
4号 Vol.70

〒807-0861 福岡県北九州市八幡西区堀川町12番10号  
TEL 093-602-2100(代表) FAX 093-692-5690  
E-mail: info@orioaishin.ac.jp  
URL: http://www.orioaishin.ac.jp/

学園聖句 : 「光の子らしく歩きなさい」  
(エペソ人への手紙5章8節)

### 建学の精神 *Since 1935 (昭和10年)*

- ・キリスト教に基づく人格教育を行います。
- ・専門教科による職業教育を行い、有能な人材を育成します。
- ・自主独立の精神を養います。
- ・国際交流による国際理解教育を行います。

### 普通科

- 特進コース
- 普通コース
- 健康福祉コース
- 保育コース
- インターコース
- 一貫コース

### 看護科

- 看護科
- 看護専攻科

### 商業科

- 商業コース
- 美容専攻コース
- 製菓衛生師コース

### 記念館（静和館）改修工事完成感謝会

7月1日(月) 記念館(静和館)改修工事完成感謝会がありました。記念館は、1909(明治42)年に折尾警察署として建築され、本校には1941(昭和16)年に特別教室として譲り受け、創立50周年記念事業の一環として食堂を含む特別教室の新築にともない、記念館として現在の場所に移築されました。感謝会には、職員・生徒・旧職員・同窓生・後援会から100名を超える参加者があり、特に旧職員の方々は当時の面影を偲んでいました。



記念文庫



ハンドボール練習場



資料室

1Fは、創立者増田孝資料室と吉田敬太郎記念文庫、同窓会館  
2Fは、ハンドボールの練習場と部室

### 看護科・看護専攻科

定例の看護科教育講演会が本校において、6月15日(土)順天堂大学医学部附属静岡病院の看護総務課課長長澤幸子先生をお招きして行われた。看護職には、体力、知力、責任感、コミュニケーション能力、人を思いやる感性、学び続ける姿勢が大切であることを教えていただいた。また、就職して2年目になる卒業生の大久保小百合さん(遠賀中学出身)が、この1年間を振り返っての体験談を後輩たちに語られ、皆、真剣に聞き入っていました。

### 教育講演会



長澤幸子先生(右)と卒業生の大久保小百合さん  
(遠賀中出身)

## 製菓衛生師コース

6月16日(日)小倉北区のリバーウォーク北九州で「創作ロールケーキコンテスト2013」があり、本校製菓衛生師コース3年の栗屋すずかさん(則松中学出身)と藤原聖子さん(芦屋中学出身)が、最優秀賞を受賞しました。北九州市制50周年を記念して地元企業と市でつくる「6月6日はロールケーキの日実行委員会が主催したもので当日は20名の生徒がボランティアで参加し、イベントを盛り上げました



### 最優秀賞作品

旧門司市・小倉市・戸畑市・八幡市・若松市をそれぞれのカラーで表現し切り方や巻き方にも工夫をした作品



## 保育コース



6月15日(土)「折尾こどもと母のとしょかん」に招かれ、2年生の2名が「お話し

会」に参加した。折尾保育所の年長児12名を迎え、ペープサートを使った遊びや手遊びをして、子どもたちとの距離を縮め、楽しい雰囲気づくりをした後、それぞれ一冊ずつ絵本の読み聞かせを行った。子どもたちは、その読み聞かせに目を輝かせて聞き入っていた。図書館の方からも「上手に読み聞かせができていました。また、是非来て下さい。」とお誉めの言葉をいただきました。

## 美容専科コース



商業科美容専科コース第12回校内コンクールが6月1日(土)体育館で行われた。美容師国家試験を8月に控えている今年卒業した美容専科生が、模範競技をして後輩たちのお手本となり刺激になっていました。結果は、第一競技(接客七大用語)は、学年別対抗で2年生が優勝、第二競技(ワインディン競技)は、2,3年生別でそれぞれの時間内で終了し、完成度の高さを競いました。優勝は、2年生西野優花さん(柳西中学出身)、3年生竹政佑佳さん(古賀中学出身)でした。

## 健康福祉コース

健康福祉コース2,3年生が、6月上旬に10日間の「介護実習」に臨みました。2年生は特別養護老人ホーム、3年生は北九州市福祉事業団の障がい児の施設や認知症高齢者の方々が暮らすグループホームでの実習でした。子どもや高齢者の方々と共に過ごし、有意義な時間の中で介護福祉士の仕事の重要性を学びました。



## 「折尾駅今昔物語」第10回 エピソード

折尾駅前再開発事業も完成に近づき伝統あるルネッサンス建築の駅舎も工事1500万円で改装されハイカラな姿になったのを機会に北九州市の好意で駅舎の景観を夜間照らした照明設備が完成し1986(昭和61)年10月23日谷北九州市長や本多鉄九州総局営業部長はじめ地元関係者が出席して駅前広場で開催された。19時花火の打ち上げを合図に九州総局吹奏楽団の演奏中に谷市長が照明スイッチを入れるとルネッサンス建築の駅舎が夜空に浮かび上がり1500名の参加者から大きな拍手が沸き起こった。吹奏楽団の鉄道唱歌の演奏・折尾神楽保存会の「折尾かぐら」・九州朝鮮中高級学校生徒による民族舞踊(初春の喜びほか)・地区婦人会の「折尾音頭」の踊りなどで夜遅くまで賑わった。なお、折尾駅ではこれを記念し、折尾駅舎・鉄道唱歌・線路図・折尾駅舎照明点灯記念・年月日等を染め抜いたタオルを作成配布するとともに歴代駅長首席助役が参集して松柏園グランドホテルで祝賀会を開催した。このときの寄付金と余剰金で参加者の賛同をえて1987(昭和62)年1月7日折尾駅鹿児島本線下りホームに昭和初期まで折尾駅前の堀川を石炭運搬の「五平太船(実物の10分の1の模型)」を陳列した。

資料提供：田原耕作氏

## 特進コース

### 講演会、進学説明会に参加 - 受験へスタートダッシュ

一学期も終盤に入りましたが、新入生はすっかり高校生活に慣れたようです。三年生にとっては最終進路選択において、二年生にとっても将来を真剣に意識すべき時です。進路のミスマッチをしないためにも、二、三年生は過日、北九州予備校の村上先生による講演会で受験生としての心構えを新たにしました。また、校内進路ガイダンスや進学説明会にも出向き直接、大学の資料や入試情報を入手しました。

準備万端、いざ、受験戦争に出陣!